

# アームロック式同軸抜止装置

既存K形/A形継手補強用

**Kawasaki Kikou**

# アームロック式同軸抜止装置

## 新たな管路強化を提案します

地震災害に備えるため、ライフラインの強化が求められています。

既存管路を補強し活用する方法として、〈アームロック式抜止防止装置〉を開発いたしました。

耐震性能基準に満たない、普通押輪や離脱防止押輪で接合された継手に装着することで、管路を強化します。

断水不可能または移設不可能な管路、更新工事に掛かる費用負担など様々な事情で更新が困難な場合、関連する工事において補強が必要な場合に、活用できます。

### ニッ割抜止リング

- ・ 本体

### アームロック

- ・ 受口とニッ割抜止リングを固定

### 係止体

- ・ ニッ割抜止リングと挿口を固定

### 結合ボルト

- ・ ニッ割抜止リングを一体化

### 加圧ボルト

- ・ 係止体の固定

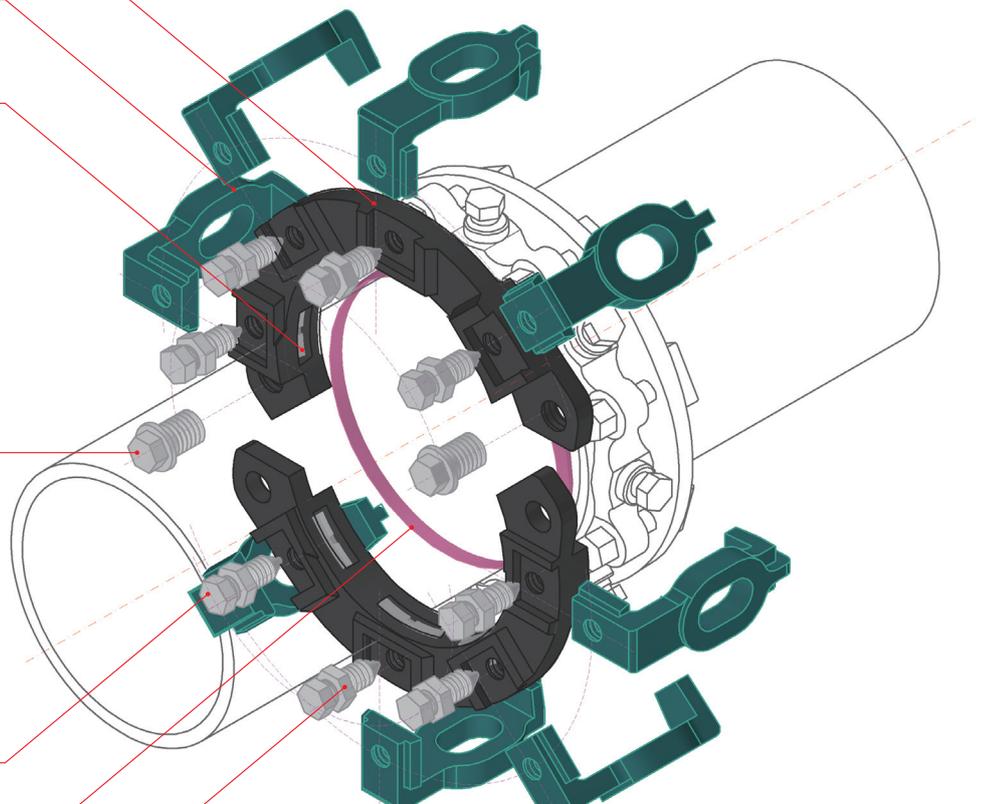
### 同軸調整リング

- ・ 挿口とニッ割抜止リングの隙間を均一化

### 六角ナット

- ・ アームロックを固定

〈部品展開図〉



# 現在ご使用中のK形・A形管路の離脱防止装置

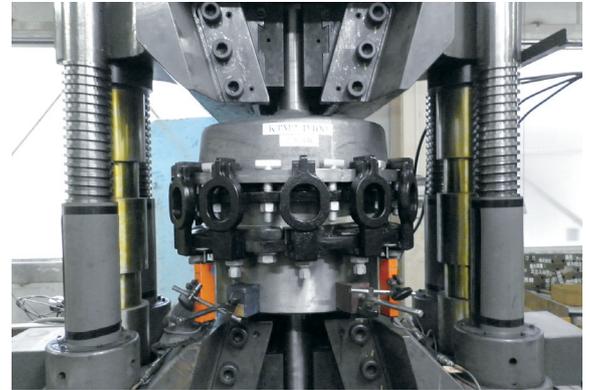
## 特徴

- 1 離脱防止力の確実性を得るため、〈同軸抜止押輪<sup>®</sup>〉で培った技術を生かし、〈同軸調整リング〉を採用。
- 2 既存の押輪類に触れることなく、装着可能。
- 3 本体を二ッ割抜止リングとアームロックに分割。
  - ・ 既存の離脱防止押輪に装着可能。
  - ・ 装着作業の迅速性と確実性の向上。

## 耐震性能

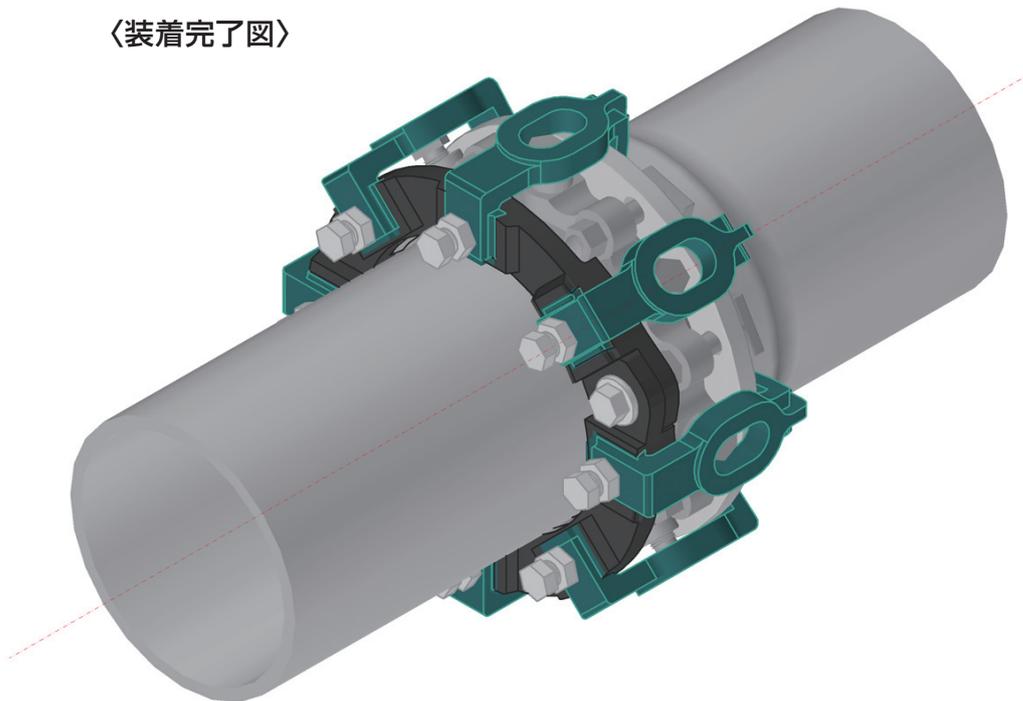
呼び径	離脱防止力	耐震性能の区分
200	300kN以上	「B級」 1.5DkN以上
250	375kN以上	
300	450kN以上	
350	525kN以上	
400	600kN以上	

※耐震性能「B級」1.5DkN以上：(財) 国土開発技術研究センター  
地下埋設管路耐震継手の技術基準 (案) 昭和52年3月に基づく。



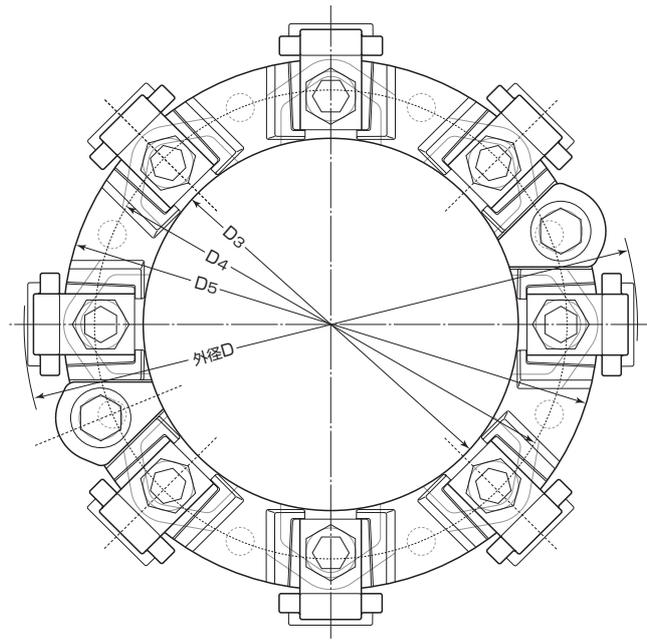
KTM400離脱防止性能試験風景

〈装着完了図〉

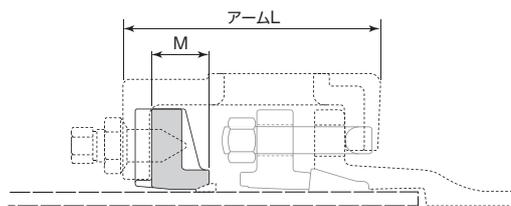


※図はKTM250のイメージです。各部の色は、わかりやすくするため着色しており実際の製品の塗装色とは異なります。

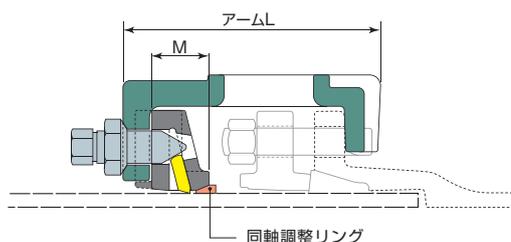
◇組立平面図



◇一般部分断面図



◇離脱装置部分断面図



◇各部寸法

(寸法 単位 : mm)

呼径	D3	D4	D5	外径D	M	アームL	加圧ボルト一本数
200	224	292	338	396	42	190	M24-6
250	276	348	394	448	42	190	M24-8
300	327	399	447	499	45	213	M24-8
350	378	458	506	558	45	213	M24-10
400	430	512	560	612	45	213	M24-12

※各部寸法の許容差は、JIS.G.5526、5527 付属書に準拠する。

※特許出願中 / 意匠登録済

## 川崎機工株式会社

<http://www.kawasakikou.co.jp>  
 e-mail:sales@kawasakikou.co.jp

### ●事業所一覧

本社 〒100-6309 千代田区丸の内2-4-1 丸の内ビルディング TEL.03(5220)3505 FAX.03(5220)3506  
 本社営業部 〒100-6309 千代田区丸の内2-4-1 丸の内ビルディング TEL.03(5220)3177 FAX.03(5252)3979  
 大阪営業所 〒532-0003 大阪市淀川区宮原2-14-14 P.R.O.新大阪 TEL.06(6399)9110 FAX.06(6399)9115  
 札幌営業所 〒060-0061 札幌市中央区南一条西10丁目4-167 小穴第一ビル TEL.011(241)6711 FAX.011(241)6767  
 浦和支店(経理部) 〒330-0061 さいたま市浦和区常盤7-7-3 TEL.048(833)8423 FAX.048(833)0488  
 岩槻営業所 〒339-0009 さいたま市岩槻区慈恩寺381 TEL.048(793)3100 FAX.048(793)3110  
 岩槻工場・配送センター 〒339-0009 さいたま市岩槻区慈恩寺381 TEL.048(793)3100 FAX.048(793)3110

### ●取り扱い上の注意

1. 装着作業は、当社発行の装着手順書に則って、確実に行ってください。
  2. 工具類は、JIS規格内の工具を使用してください。
  3. 保管の際は、雨水などに触れないよう、十分注意をしてください。
- ※仕様は予告無く変更することがあります。